

2 月 補 正 事 業 計 画 書

令和 5 年度 [建 築 局]

事 業 名
10 款 1 項 1 目 急傾斜地崩壊対策事業

(単位：千円)

区 分	金 額	財 源 内 訳				一 般 財 源 等	
		国	県	負担金	その他	市債	一般財源
現計予算額*	278,168					277,000	1,168
執行見込額	373,168					372,000	1,168
今回補正額	95,000	0	0	0	0	95,000	0

【事業概要】

「急傾斜地の崩壊による災害の防止に関する法律」に基づき神奈川県が行う急傾斜地崩壊危険区域の指定に協力し、崩壊対策工事等の費用の一部を本市が負担します。

【補正概要】

当該事業は、「急傾斜地の崩壊による災害の防止に関する法律」に基づき神奈川県が行う工事等の費用の一部を本市が負担しているものです。
 神奈川県は、国が令和3年度から開始している「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」において、令和6年度分については令和5年度補正予算を活用することに伴い、工事等を追加実施するための補正予算を計上します。
 これを受けて、県市協定に基づき費用の一部を負担する本市も同様に予算の補正を行い、急傾斜地崩壊対策事業のさらなる推進に取り組みます。

【事業費の内訳】

	現計予算額 A	補正額 B	補正後 現計予算額 A+B	説 明
①急傾斜地崩壊対策事業費負担金	277,588	95,000	372,588	県市協定に基づき費用の一部を負担
②神奈川県治水砂防協会会費	580		580	
			0	
合 計	278,168	95,000	373,168	

【事業スケジュール】

5 年度						6 年度					
4 月	6 月	8 月	10 月	12 月	2 月	4 月	6 月	8 月	10 月	12 月	2 月
神奈川県による急傾斜地崩壊対策工事等の実施											
令和4年度補正予算（明許繰越分）及び令和5年度当初予算分						令和5年度補正予算（明許繰越分）及び令和6年度当初予算分					

*現計予算額とは、当初予算額と補正予算額の合計のことを指します。

2 月 補 正 事 業 計 画 書

令和 5 年度 [建築 局]

事 業 名
10 款 1 項 3 目 公共建築物長寿命化対策 ・安全対応等推進事業

(単位：千円)

区 分	金 額	財 源 内 訳				一 般 財 源 等	
		国	県	負担金	その他	市債	一般財源
現計予算額*	0					0	0
執行見込額	300,000					280,000	20,000
今回補正額	300,000	0	0	0	0	280,000	20,000

【事業概要】

公共建築物長寿命化対策事業の対象施設の中で、早急に安全対応等を推進する必要がある施設について修繕を行います。

【補正概要】

早急に対応が必要な公会堂や区庁舎等の市民が利用する施設について、修繕を実施。

【事業費の内訳】

	現計予算額 A	補正額 B	補正後 現計予算額 A+B	説 明
公共建築物長寿命化対策 ・安全対応等推進事業	0	300,000	300,000	早急に対応が必要な修繕を実施
合 計	0	300,000	300,000	

【事業スケジュール】

契約準備・工事実施：令和 6 年 3 月から令和 7 年 3 月まで

*現計予算額とは、当初予算額と補正予算額の合計のことを指します。